

子どもの権利実現のため 子どもの育ち、制度のこと考えてみませんか

第20回

いわて保育のつどい

全県の保育関係者のみなさん

国は異次元の少子化対策として「こども未来戦略」を打ち出し、私たちが長年求め続けてきた4・5歳児の職員配置基準の改善がようやく実現しました。しかし、期限の定めのない経過措置の設定や1歳児の配置基準改善の先送り等、配置基準は国際的にも貧しいままです。さらなる改善とそのため財源確保は緊急の課題です。また、「こども誰でも通園制度」の創設も盛り込まれましたが、保育する人員体制や保育条件の整備、個人差の大きい低年齢児の安全確保策への問題点があげられます。すべての子どもの権利を保障することは、国と自治体の責任です。今こそ、子どもの権利を最優先に保育・学童保育の抜本的な政策転換を求めていく運動が大切になってきます。

第20回保育のつどいでは、田中浩司先生を講師にお迎えし、「あそび込む保育をつくる」というテーマで子どものあそびと保育実践、保育運動についてご講演いただきます。また、この間の各団体の報告を聴きながら交流も行い、「子どもたちにとって、よりよい保育」について学んでいきたいと思えます。

保育関係者の方々、保護者の方々、研究者の方々等、どなたでも参加できます。たくさんのご参加を心よりお待ちしております。

○日時 令和6年11月10日(日) 13:30~16:30

○場所 アイーナ(岩手県民情報交流センター) 小田島組☆ほーる
(オンラインは10枠のみとなります)

○講師 田中 浩司先生(東京都立大学人文社会学部准教授)

講演テーマ 「あそび込む保育をつくる」

保育のつどいプログラム

- 13:30 パートタイムコンサート
開会
会長挨拶
- 14:10 講演 田中 浩司先生
- 15:45 各団体・保育現場からの報告
- 16:30 閉会

★資料代等 1000円です。

アイーナ参加300名、オンライン参加(遠方の方)10枠とさせていただきます。

・・・プロフィール・・・

(たなか こうじ) 東京都立大学人文社会学部准教授。博士(教育学)。専門は、幼児教育・発達心理学。

保育者と「共に学ぶ」ことをモットーに、実践現場に身を置きながら研究を行っている。

主な著書

- 『あそび込む保育をつくる：実践から探る「保育の知」』(ひとなる書房 2023年)
- 『集団遊びの発達心理学』(北大路書房2014年)



主催・岩手県保育連絡会

事務局 北松園風の子保育園 盛岡市北松園4-1-5

【お問合せ】 ☎019-663-2217 FAX019-663-2256

mail n-kazenokohoikuen@wakaba-kai.or.jp